

令和3（2021）年 3月

軽自動車新車販売速報

令和3（2021）年4月1日

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる令和3（2021）年3月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で228,889台，前年同月比10.9%増となり，6ヵ月連続のプラスとなりました。

車種別では，乗用車が181,147台で前年同月比10.9%増（6ヵ月連続増），貨物車が47,742台で同10.7%増（6ヵ月連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバンが5,286台で前年同月比20.5%増（3ヵ月ぶり増），キャブオーバーバンが20,559台で同5.8%増（6ヵ月連続増），トラックが21,897台で同13.4%増（6ヵ月連続増）となっています。

この結果，令和2（2020）年度（令和2（2020）年4月～令和3（2021）年3月）の新車販売台数は1,757,748台，前年度比5.3%減となり，2年連続のマイナスとなりました。

年度販売台数の内訳は，乗用車が1,362,887台，前年度比5.3%減（2年連続減），貨物車は394,861台で同5.2%減（2年連続減）。貨物車の内訳は，ボンネットバン36,784台で同18.4%減（2年連続減），キャブオーバーバン176,630台で7.9%減（3年連続減），トラック181,447台で同1.0%増（2年ぶり増）となっています。